

『組合創設50周年を迎えて』

このたび、石狩北部地区消防事務組合が創設50周年という節目の年を迎えました。これまで消防行政の発展のため格別なご尽力ご支援を賜りました関係各位に心より感謝申し上げます。

当組合は、昭和46年4月に当別町、新篠津村、厚田村、浜益村の1町3村で消防組織（1本部、1署、3出張所、職員37名、消防団員580名）を発足。

さらに昭和47年4月に石狩町が加入、現在では1本部、3署、3支署、職員192名、消防団員470名を有する組織力を誇る消防事務組合に発展しました。

現在、先人の築き上げられたこれまでの歩みを中心に記念誌の発行に向けて計画を進めており、完成後は当組合ホームページで掲載予定です。

また、記念式典等の計画も進めてまいりましたが、新型コロナウイルス感染症の状況等を踏まえ、慎重に検討を重ねてまいりましたが、いまだ感染の収束が見通せない中、関係者皆さまの安全を第一に考えた結果、開催を断念することと判断いたしました。

関係される皆様におかれましては、何卒ご理解いただけますようお願い致します。

石狩北部地区消防事務組合

創設50周年記念事業実行委員会